

子育て応援メッセ2023inふなばし

報告書



2023年10月

28日 zoomイベント

29日 リアル交流会

参加者 582人

実行委員長 挨拶

千葉県小児科医会会員 船橋市医師会理事
船橋青い空こどもクリニック院長
松本 歩美



子育て中のみなさん、今、気になっていることがありますか？「母乳育児を続けたい」「保育園に入れたいけどどうすればいいの？」「上の子をかまってあげる時間がない」「自分の時間が少し欲しい」・・・子育て応援メッセが、お手伝いできるかもしれません。

船橋市には「子どもたちのために何かしたい」「子育てをお手伝いしたい」と思っている人がたくさんいて、それぞれの経験や知識、資格を活かして活動しています。子育て応援メッセはそんな活動やサービスをご紹介します場所です。

今回は、さまざまな体験コーナーや講演会が催される4年ぶりフルスペックの現地開催です。子どもたちが楽しく過ごし、みなさんの生活をお手伝いする何かが見つかるのではないかと思います。

私も小児科医として、子どもたちの心と体を元気にするお話を予定中です。最近、問題となっているデジタルデバイスとの向き合い方についてもみなさんと考えたいと思っています。

ぜひ、子育て応援メッセinふなばしにご参加下さい。そして、みなさんを応援している人たちと出会って頂けたら幸いです。

船橋市内の子育てに役立つ情報が大集合！

子育て応援メッセ 2023inふなばし

参加費 無料

10月28日(土)開催！ ZOOMイベント

ベビーサイン ①ベビーサイン(生後6ヶ月～2歳まで)10:00～11:00
②2歳ベビーサイン(生後3ヶ月～5歳まで)11:30～12:30

子どもの権利と輝きを伝えよう
HSC(ハイリー・センシティブ・チャイルド)の特性と育て方
13:00～14:00

10月29日(日)リアル交流会
10:00～15:00(受付14:40まで) 会場:船橋市中央公民館

子育て応援講演会(事前申込制)
心も体も元気に育て！
テーマ1 小さな子どもの病気とケア
テーマ2 スマホ育児も？デジタル世代の育ちについて

事前申込イベント
ベビーマッサージ、こどもの救命法、おひるねアート体験会、おむすび体験、家族の「ふさげ心」を育むワークショップ、10代の子どもの命の学習、「笑顔で楽しいパラダイブを送ろう」、子育てはひとりじゃないよ～親子愛の絆～、親子ヨーガ、ドキュメンタリー映画「ゆめパのじかん」、お薬のお手伝い方

当日自由参加
16団体の情報展示ブース スタンプラリーで景品ゲット!!
絵本の展示と読み聞かせ・紙芝居、段ボールあそび、昔遊び
手作りおもちゃ、親子でリアルお医者さんごっこなど

お問い合わせ先: 実行委員会事務局 (NPO法人船橋子ども館内)
月・水・金/10:00～15:00
TEL&FAX 047-424-0851

子育て応援メッセ2023inふなばし

最新情報はこちらから!

事前申し込み
<http://messe-funabashi.com/>
受付開始9月20日(水)9:00より

お問い合わせ先、実行委員会事務局までお問い合わせください。
会場にお問い合せください。

主催: 子育て応援メッセinふなばし実行委員会
後援: 船橋市、千葉県小児科医会、千葉県小児保健協会、日本小児科学会千葉県地方会、船橋市医師会、千葉県小児産科医会、船橋市医師会、船橋市保健師会、船橋市社会福祉協議会、船橋市私立幼稚園連合会、船橋市保育園協議会、船橋市医師会、千葉県助産師会、船橋市医師会、船橋市栄養士会、船橋市医師会、船橋市・ふなばしファミリー・サポートセンター、船橋市本町地区社会福祉協議会、船橋パパ会、船橋ワーキングマザーの会、船橋薬剤師会、ホームスタートしゅっぱぽぽ/マザーナース・オリーブ/merry mom/ゆめパのじかん上映会実行委員会/ワーカーズコレクティブわっふる(50音順・敬称略 下線は展示ブース出展団体)



参加団体 あそびの文化祭/おひるねアートきいろ/子どもの権利と輝きを伝えよう/子ども劇場千葉県センター/子ども食堂ネットワーク/こども人権ネットちば/ちばMDエコネット/チームUKIUKI/千葉県小児科医会/千葉県助産師会船橋地区部会/つかだおはなし会/なのはな生協/日本ベビーサイン協会(船橋有志)/ひなさんの親子ヨーガ/プレーパーク船橋/船橋SLネットワーク/船橋子ども劇場/船橋市栄養士会/船橋市医師会/船橋市・ふなばしファミリー・サポートセンター/船橋市本町地区社会福祉協議会/船橋パパ会/船橋ワーキングマザーの会/船橋薬剤師会/ホームスタートしゅっぱぽぽ/マザーナース・オリーブ/merry mom/ゆめパのじかん上映会実行委員会/ワーカーズコレクティブわっふる(50音順・敬称略 下線は展示ブース出展団体)

- ①参加して良かったこと
- ②当日のエピソード（参加者の様子など）
- ③その他何か感じたこと

子どもの権利と輝きを伝えよう

展示ブース

zoom

Zoomイベント「HSC（ひといちばい感受性が強い子）の特性と育て方」

参加人数 13人（女性12人 男性1人）

お問い合わせ先 carryrlchiba@gmail.com



- ①皆さんと繋がれて貴重な経験ができた。来年も参加させていただきたい。
- ②HSC・HSPの特性と育て方、とても勉強になった。子どものありのままを受け入れ、子どもがのびのびと成長できるように関わっていきたい。何よりも娘のことをまだまだ理解できていなかったことを反省。気持ちを新たにと思い直すよき機会になった。子供が不登校になっても、近くに相談できる場所があることがわかり安心した。

日本ベビーサイン協会

zoom

ベビーサインとプレベビーサイン

参加人数 14組28人

お問い合わせ先 いちかわちづ 090-2312-1780



- ①コロナ禍でイベントが減っており貴重な機会となった。妊婦さんはオンラインだからこそ参加しやすかったと感じる。パパも一緒に参加されとても嬉しかった。
- ②ねんね期からのベビーサインの大切さも解り、育児のコツも教えて頂き、初めての育児中の母としてはとても参考になった。子どもを一個人としてより尊重したいと思った。ベビーサインのやり方やタイミング、始めてからどのくらいで覚えるか等、分かりやすかった。ベビーサインだけでなく、子どもの発達のことも混ぜてお話しくださり参考になることばかり。
- ③皆さんがオンライン参加に慣れている。問いかげにリアクションボタンで反応するなど、オンラインならではのやりとりもあった。お兄ちゃんの習い事の最中に外から参加の方もいて参加しやすかったようだ。

子育て応援講演会 心も体も元気に育て！

イベント

船橋市医師会 千葉県小児科医会

参加人数 17世帯 22人（大人17人 子ども5人）

講師：松本歩美先生 スタッフ：3人 合計 26人

テーマ 小さな子どもの病気とケガ
スマホ見せる？ デジタル世代の育ちについて



- ①受診や健康診断時とは違い、長い時間で豊富で役立つ情報が得られる。「子どもとメディア」発行のパンフレット、啓発シートを先生からプレゼントいただいた。
- ②参加者意見
 - ・メディアとの付き合いについて、ゲーム好きのパパと意見が合わない。
 - ・自分の仕事もIT系。コロナ禍で祖父母とzoomを長時間することが楽しみ。
 - ・家族間で考え方がちがう場合がある。

先生の意見・提案

課題はありながらシャットアウトできない時代であることも現実として共感できる。しかし『幼い子にとってどうか』の視点が大切。視力低下のデータを提示して注意喚起された。

- 付き合い方のルールを、ねばりづよく家族で話し合って決めること。
- 健康への影響を知りながらつきあうことが大切。

- ①参加して良かったこと
- ②当日のエピソード（参加者の様子など）
- ③その他何か感じたこと

船橋市栄養士会

展示ブース

お問い合わせ先
TEL 047-430-7922/
FAX 047-430-7931



- ①実際に対面で親御さんにお話しできて、質問や不安に直接お答えできたこと。
- ②お父さんの参加多く質問もあった。離乳食についてやアレルギーの心配など「りんごは喉に詰まるのか？」とのご質問あり。昨今の事故で心配されているようだった。
- ③離乳食の不安や幼児食の悩みが多いと感じた。

ちばMDエコネット

展示ブース

お問い合わせ先
障害のある人も無い人も共に働く
「コミュニティカフェひなたぼっこ」
TEL/FAX 047-426-8825



- ①現在相談を受けている案件について関係機関の団体から情報を聞くことが出来た。団体の方とお互いの活動などを情報交換や共有ができ、様々な形での子育て支援があることを知ることができた。
- ③障害をもったお子さんの参加が見られないのが残念。どうしたら色々な人が参加できるのか考えたい

なのはな生協

展示ブース

お問い合わせ先
なのはな生協フリーダイヤル
0120-910-871



- ①来場者に直接話をし、なのはな生協の特徴やこだわりを説明できた。安全な食についての理解者が増えたこと。
- ②初めて来場される方が多いので、なのはな生協を知っていただく良い機会になった。

こども人権ネットちば

展示ブース

お問い合わせ先
NPO法人千葉こどもサポートネット内
TEL 043-266-8419/
FAX 043-266-2359



- ①子育て中のママに千葉県版「こどもの権利ノート」を手わたせた。「なんでやねんすごろく」の子どもの声に「あるある家でもこんなことが！」と共感の声が。市長に「子ども基本法」の思いと提言を話し資料を渡せた。市長からは「オーデンセ市」での「こどもの権利教育」のお話があった。

子ども劇場千葉県センター

展示ブース

お問い合わせ先
TEL 043-301-7262/
FAX 043-301-7263



- ①「ママパパラインちば」のカードを配布しながらママパパと直接話すことができ、助成先に提出する資料の写真撮影もできた。HSC（非常に繊細で敏感な子ども）の居場所をつくる団体と「教育とアート」の話ができ、課題はあるものの、連携の可能性も感じた。交流しながら小さな人形劇の人形を子どもたちにプレゼントでき喜んでもらった。

船橋パパ会

展示ブース

イベント

お問い合わせ先
funapapa16@gmail.com



- ①他の団体の方と知り合いになれたこと
- ②「プレパパ」さんが参加し、「これからパパになりたいので、とても参考になった」と感想をいただいた。
- ③全体の来場者数がとても少なく感じた。他のイベントも別の会場で行われていたようだが、あまりにも少なく驚き。

昔遊び（けん玉、ベーゴマなど）

イベント

お問い合わせ先
中央公民館4階事務所
船橋市本町地区社会福祉協議会



船橋市地域子育て支援課

展示ブース

お問い合わせ先
TEL 047-436-2407
FAX 047-436-3416
南本町子育て支援センター
TEL 047-434-3910
高根台子育て支援センター
TEL 047-466-5666



- ①子育てに関わる団体と交流できたこと
- ②施設の違いや利用方法について、展示物やチラシを見て質問する方が多かった。

船橋子ども劇場

展示ブース

イベント

お問い合わせ先

TEL / FAX 047-424-0851

(月・水・金の10:00~15:00)



親子や友達と舞台芸術に触れ感動を共有したり異年齢の人々との交流や、体験事業を通して子どもの心の成長を応援する活動を行っているNPO法人です。

- ①乳幼児の親子と直接対面で話し、交流ができた。市内の他の団体や人と交流でき、情報交換ができたこと。
- ②今年も家族での参加や、ママが講演会やワークショップに出ている間にパパが子どもと回っているという光景が見られた。家族のイベントとして楽しんでいるように感じた。

①参加して良かったこと

②当日のエピソード(参加者の様子など)

③その他何か感じたこと

ワーカーズコレクティブわっふる

展示ブース

生活支援や産前・産後のちょっとしたお手伝い

お問い合わせ先

TEL 080-4161-1269

waffle.121e@yahoo.ne.jp



- ①最後にケアを希望している方に会えたこと。さまざまな団体と交流できたこと。
- ②市長から「産後のケアを行っている団体であることを、どのように市民に周知していますか?」とご質問いただいた。また「産後ケアは市の課題なので勉強します」と行政の意欲的な姿勢を垣間見ることができた。
- ③親が高齢のため、出産後のケアを十分受けられていない様子がちらりと見えた。助けを求めず(求める場所が分からない)夫婦で工夫してやり過ごしていたのかもしれない、と感じた。

ホームスタートしゅっぽっぼ

展示ブース

家庭訪問型子育て支援団体

お問い合わせ先

二宮 080-6548-5656

7shyupopo7@wzweb.ne.jp



- ①他の展示ブースと情報交換も出来た。「しゅっぽっぼ」だけでなく「ファミサポも同時にご利用できますよ」など、今まで以上にお互いを積極的に紹介していけそう。これも同日に多くの団体が集まった成果。
- ②市長に『それこそ「市民力」ですね』と言われ、担当者一同、誇らしい気持ちになった。子連れママやご夫婦に説明すると「無料なのですか?」と驚かれる方が多かった。必要な人に情報が届くようにPRを強化したい

絵本展示の部屋

イベント

塚田公民館でおはなし会

毎月第2・4土曜日

14:00~14:30 (8月は休み)

つかだおはなし会

参加者144人 スタッフ7人



- ①天気の影響で出足が遅く心配したが、多くの方の来場者があり安心した。
- ②今回も父親の参加が多く、絵本に対する興味や感度も深い。メッセ初期の頃とは比べ物にならない程、夫婦での子育てが当たり前になりつつあるのが嬉しい。
- ③絵本を通してさらに充実して欲しいと思う。

ドキュメンタリー映画「ゆめパのじかん」

イベント

ゆめパのじかん自主上映会実行委員会

お問い合わせ先

funabashi.playpark@gmail.com

参加人数 101人



- ①映画を見て子どもたちにとってどんな環境がいかを考えるきっかけとなった。企画案を進めるのに、実行委員集め、協賛企業へのアピール、予算編成等、することが多かったが、子育て応援メッセ実行委員会の協力を得て上映会まで辿り着くことができ、大きな収穫となった。プレーパークとしても次の段階への大きなステップとなった。
- ②上映後に6つのコーナーに分かれて座談会を実施。「プレーパークに関心あり」「発達支援に関心あり」「子どもの居場所づくりに関心」「フリースクールに関心」「感想をシェア」「子どもたちの意見をシェア」どこも今後に繋がる新たな展開が生まれていた。
- ③子どもたちがありのままに過ごせる遊び場が船橋にも必要と感じている人がたくさんいる事が分かった。実現させるべく下準備を進めて行きたいと思う。

ふなばしファミリー・サポート・センター

展示ブース

お問い合わせ先

TEL 047-420-7192 (休み 土日祝日)

風船に動物の目や耳を貼って

顔を作るミニワーク

参加人数 20人



- ①他団体とも情報交換ができ、今後支援での連携を図りたい。子育て世代の方と対面で話し、ニーズの把握ができた。内部でもブース運営のために、会員リーダーと協力しより連携を図ることができた。
- ②父や祖父の来場もあり、男性の子育てへの関心が高まっている印象。ミニワークでは、親子で話し合いながら進めている姿が微笑ましかった。今すぐではなくとも、今後の子どもの成長に合わせて支援を検討している家族が多かったと思う。
- ③朝の雨で比較的来場者が少なかったが、じっくり時間をかけて説明できたという利点もあった。子育てを支援してくださる協力会員さんを募集中。

10代の子どもの命の授業

イベント

助産師による電話無料相談（土日祝休み）

080-5039-4720（10：00～13：00）

千葉県助産師会船橋地区部会

参加人数

児童7人+保護者2人 スタッフ3人



- ①少人数でしたが、小学高学年の子どもたちになかなかできない性のお話しができた事。
- ②子ども達は一生懸命真剣に聞いてくれた。
- ③今回、感染予防としてパパママ&赤ちゃん子どもたちとの交流は省きましたが、可能であれば、やはり実施できたら良いと思った

①参加して良かったこと

②当日のエピソード（参加者の様子など）

③その他何か感じたこと

親子でリアルお医者さんごっこ

イベント

お問い合わせ先

m.nurse1122@gmail.com

マザーナース・オリーブ

小児科看護師、助産師の子育て支援団体



- ①新しいイベントを楽しんでいただけてよかった。
- ②たくさんの子供達が、親子で楽しむ様子が見えた。なりきって親子で楽しむ時間は良い思い出になったのではないと思う。「このイベントを目的に参加しました」と言う方がいて、40分も楽しんでもらったので嬉しかった。

段ボール遊び

イベント

お問い合わせ先

funabashi.playpark@gmail.com

プレーパーク船橋



- ①子どもだけでなく親も自由に楽しんでいた。初対面の子ども同士で教えあって作品を作ったり、良い空間が広がっていた。「『プレーパーク船橋』は、心地よい自由な団体だ」ということを感じてもらえて良かった。長津川親水公園での活動に興味を持つ人もいて、活動拠点などを知ってもらうことができた。
- ②段ボールに絵を描いたり、切って形にしたり、友達と一緒に立派な迷路仕立ての秘密基地を作るなど、子どものアイデアはすばらしい。子どもと一緒に段ボールを繋げて、人が入れるハウスを作ったお父さんや、夢中で絵を描いているお父さんも見かけた。

手作りおもちゃ

イベント

お問い合わせ先

あそびの文化祭

事務局笹島

T E L 080-9994-2177



- ①毎回感じるが、参加者が喜んでくれるのがありがたい。今回は「タンバリン」「ミニバスケット」「起き上りこぼし」の3つのブースを作り、子どもたちを迎えた。難易度がそれぞれ違い、幅広い年齢層に対応することができた。
- ②子どもの作品づくりを見守ったり、撮影したり、手助けしたりと様々な親がいたが皆さんが楽しそうだった。多くの方から「ありがとうございました」と感謝の言葉をいただきました。

船橋SLネットワーク

展示ブース

イベント

お問い合わせ先

funabashisl55@gmail.com

体験型ワークショップ

「こどもの救命法」

（心肺蘇生とAEDの使い方）

参加人数 20人



- ①「体験から学ぶ情報提供」を展示ブースでも実施したので、来場者だけでなく出展団体の方々にもリアル体験を提供できた。
- ②AEDの使い方も体験でき、とても良かった。自宅周辺のAED設置場所を調べておきたい。とても丁寧に教えてくれたので、万が一の時も対処できそうだなと思った。
- ③「こどもの救命法」について、子連れで気軽に参加できる環境をもっと増やしていきたい。

ひなさんの親子ヨガ

イベント

お問い合わせ先

yuko.oyaarasi@gmail.com

参加人数

8組16人 スタッフ3人



- ①数年参加し、親の子育てにかかわる姿勢の変化を感じられ大変興味深かった。子どもたちがいろんな格好をして目をキラキラさせている姿に触れられて、気持ち温かくなった。親子ヨガとヨーガに興味を持ってもらえた。
- ②「ありがとうございます。」と言う子や「親子ヨガはどこまでできるのですか」との質問もあった。親子が密着して動きを止めると、子どもは自然に目を閉じ、親子共に癒されていた。元気な子が片付けまで手伝ってくれ、この間にスタッフが親の悩みに温かく言葉をかけていた。
- ③メッセにかかわる皆さんの積極的な姿勢や問題意識の高さに触れられたことがとても学びになった。

- ①参加して良かったこと
- ②当日のエピソード（参加者の様子など）
- ③その他何か感じたこと

ベビーマッサージ

イベント

お問い合わせ先
 会長田村 090-8042-1054
 千葉県助産師会船橋地区部会
 参加人数
 29人(10組) スタッフ6人



- ①イベントへの参加が初めての方ばかりで、パパママが楽しそうだった。
 - ②終わってから、相談時間が少しとれたが、皆さん個別相談で盛り上がっていた。
- 当日アンケートは取らなかったが、後からスナップ写真を2〜3枚づつメール添付で送ったところ、感想を返信してくれた方が多くて嬉しかった。

忍者ごっこ

イベント

お問い合わせ先
 TEL 047-424-0851
 (NPO法人船橋子ども劇場内)
 チームUKIUKI



- ①朝の小雨で広場の地面が濡れていて滑るおそれがあった。実施すると連絡をしていたので、急遽、館内で利用可能な場所に変更して実施。
- ②人気のイベントで、子どもたちが事故も怪我もなく楽しんでくれてよかった。見守る親も、周りにいる大人も笑顔がいっぱいでとても楽しそうだった。
- ③忍者ごっこは毎年人気で、今回も3日で満席になり、待っていてくれるのが分かって嬉しい

おひるねアート体験会

イベント

お問い合わせ先
 ohirune.kiir0202007@gmail.com
 おひるねアートきいろ
 参加人数 29家族 子ども40人



- ①チラシを見ての予約も多く、おひるねアートを知ってもらう機会になった。
 - 追加募集も開始3分で埋まるほどの人気で、コンテンツへ関心をもってもらえたことが嬉しかった。
 - ②わが子を「かわいい!」と大きな声で言える場になり、ママにリフレッシュしてもらえた。
- 順番待ちの方が、体験中の子(この場で初めて出会った家族)の応援をしてくれ、上手にできたときは拍手が起るなど、アットホームな一体感があった。
- その場限りのご縁かもしれないが、社会とのつながりを感じてもらえていたらいいなと思う。

船橋ワーキングマザーの会

展示 イベント

お問い合わせ先
 fwmama@gmail.com



クリエイターと一緒に
 家族の"ふざけ心"を育む
 チーム我が家ワークショップ
 参加人数 4家族17人

- ①参加者と直接交流を持って、たくさんの笑顔を見ることができた。プレママさんなど声をかけたい人に会っててもらえた。ワークショップは「わが家」でのコミュニケーションを楽しくするアイデアがたくさん出され「わが家」を見つめ直す機会をつくることができた。子どもたちがのびのびと砂時計の制作を楽しんでいた。
- ②パパも積極的にワークショップに取り組んでいた。感想に「忙しさに追われてしまうが、もっと子どもたちと楽しんで過ごしたい」とあり、メッセージが伝えられた。
- ③事前のリマインドにもかかわらず、無断キャンセルが残念だった。展示ブースに足を運ぶ参加者が少なかったので、展示ブースに誘導する工夫ができればよいと感じた。

おむすび体験

イベント

お問い合わせ先
 ネットワーク事務局
 090-8041-1369
 (10:00~18:00) 日・祝日を除く
 ふなばし子ども食堂ネットワーク
 参加人数 4回実施 116人



- ①ふなばし子ども食堂ネットワークは、市内だけで30団体が加盟。ネットワーク全体で参加できるイベントに誘って頂け、団体同士の交流がはかれた。
- ②親子で参加する世帯もあったが、子どもだけがワークショップに参加して両親は子どもの様子を撮影に徹する!という光景が多く見られ、ほほえましかった。
- ③当日キャンセルがとても多く驚いた。申し込みが多数だったが、結果として焦ることなく対応できたとし、ゆっくり交流できたので良かった。

- ①参加して良かったこと
- ②当日のエピソード（参加者の様子など）
- ③その他何か感じたこと

船橋薬剤師会

展示ブース

お問い合わせ先
TEL 047-424-2330
FAX 047-424-570



お薬の上手な使い方 参加人数 6人
展示ブース 参加人数 約21組 相談19組

- ①ブースではゆっくりと話ができて、日頃から感じている疑問やお困り事など、多数の質問を受けた。気軽に相談できる場所、機会となりとても良かった。
- ②イベントは少人数だったが、講話後のQ & Aでは父親からも質問があり「お薬を飲ませる」のに苦戦しながらも積極的に取り組まれているのを感じた。
- ③「子育て」をみんなで支援するリアルなイベント活動はやはりとてもよい。地域の子育てに携わるすべての方に役立つ情報を提供し、また憩いの場となれるよう今後も協力したい。

けん玉と新聞紙プール

イベント

お問い合わせ先
047-4247-0851
(月・水・金10:00~15:00)

funa.kodomo@gmail.com
船橋子ども劇場



- ①コロナ後初めての新聞プール。家ではなかなかできない体験。子ども達の楽しそうな姿を見ることができた。当日、自由参加できる遊びの場を作れ、気軽に立ち寄って遊んでもらえたのが良かった。
- ②けん玉有段者の高校生のお兄さんが優しく上手に指導してくれた。ちょっとしたコツを教えてもらっただけで、目に見えて上手になっていた。初めて会う子ども同士が新聞紙をかけ合い、仲良く遊ぶ姿がほほえましかった。けん玉は親子で体験することができて、大人も楽しんでいた。

全体受付

船橋子ども劇場
28日、29日 参加合計人数 582人
女性313人 男性92人 子ども（乳幼児含む）177人

28日（土）のZoomイベント参加者
・ベビーサイン 14組28人（大人は女性）
・HSCの特性と育て方 13人（女性12人 男性1人）



- ①参加者の笑顔が多くて係を担当して良かった。子どもたちが気軽に手を振ってくれたり、来場者がフレンドリーな感じで係を担当できた。
- ③午後からの「ゆめパのじかん」の案内が必要だった。聞かれることが多く、子育て応援メッセの企画と捉えていない人もいたので。子ども複数人の家族が、スタンプラリー用にプログラムを取りに来たので、子ども用にスタンプラリーの用紙を別に用意してもいいのではないかな。

会場の様子



写真提供：NPO法人コハレLABO 牛垣 耀

2023参加者の声

- デジタルとの向き合い方、病気やケガの際の対応等、様々なことを学ぶことができてよかった。
- 楽しかったですし、知らない情報が知られて良かった。
- 子育てサポート団体がこんなにもあるなんて知らなかった。
- 面白かったし勉強になった。こういうイベントはありがたい。
- 一か所でいろいろな情報を知ることができ、丁寧に説明頂いてとてもためになりました。
- 全部楽しかった。特におりがみ（4歳）
- 映画を見て、自由に自分のやりたいことを「やること」「やれること」って素晴らしいと思う。
- 大人も子どもも居場所って大切よね～。
- 楽しかったです。みなさんの活動に敬意を表します。
- 楽しかった。いろいろな方たちの活動が見られてよかった。
- 全部楽しかった。特にタンバリンづくりが良かった。

子育て応援メッセ2023 in ふなばしを終えて

事務局 大森由里子

開催日時 令和5年10月28日（土） Zoom交流会（ベビーサイン、HSCの特性と育て方）
10月29日（日） 10：00～15：00 リアル交流会
会場 船橋市中央公民館
参加者 582人 （大人405（内父親92） 子ども177）

まず4年ぶりにコロナ自粛前の規模でリアル開催ができた事が嬉しいです。日常をようやく取り戻せ、子育て支援事業は参加者と直接交流することが大切だと改めて感じました。参加団体の皆さんも、しばらくリアル交流の機会が無かった事もあり強い熱意を感じました。

初参加の子ども食堂ネットワークとスタッフメンバーが入れ替わったふなばし・ファミリー・サポートセンターからは「参加した事で団体内のつながりが深まった」と報告があり、ほかにも「他団体との交流もでき有意義な一日だった」との声も多く聞かれました。子育て家庭だけでなく支援者側にも得るものがあり、市内の子育てネットワーク作りにも貢献できていることが嬉しいです。

「おむすび体験」の食材は、パルシステム千葉様（今年は自主事業と重なり不参加）、からご提供いただき、これは長年の事業継続によるつながりの成果と感謝しています。

今年は「ゆめパのじかん」上映会という大きな企画を抱え、実行委員会としても力を注ぎましたが、プレーパーク船橋を中心とした「ゆめパのじかん自主上映会実行委員会」も大きなチャレンジに大健闘し、子どもの居場所について展望が開けたようで今後が楽しみです。

ボランティアカメラマンからは「スタッフが自発的でこの会場も熱量が凄くて面白かった。いい写真が撮れました」と興奮気味にお話があり、「市民活動」だからこそその長所を再認識しました。

近年は子育て支援政策に重点が置かれるようになり、いろいろな形で補助金も受けられるようになったことは大変良い変化です。しかし、子育て支援はまず、生活をしている地域社会のつながりや援助が基本であり重要と考えます。年に一度ですが21年の継続で市内に子育て支援ネットワークを広げ、子育て家庭を応援する場を作り出している事は大きな成果と実行委員一同自負しています。

今年は午後に市長が来訪され、子育て情報展示ブースで出展者と対話し、産後支援についての話が深まった団体もあり貴重な時間を得ました。ただ、残念なことは、当日、無断欠席が多発してしまったことです。朝の雨で乳幼児連れには出かけ辛くなったようですが、リマインドメールをしてもいつも課題として残ります。参加費無料の事業なので必要としている人々にご参加いただくためにも、広報の工夫と無断欠席の対処は必須課題です。

今年も多くの方のご支援とご協力をいただき無事に事業を終えることができました。21年間事業を継続できたのも、様々なご支援をいただいたおかげです。ここに重ねて感謝申し上げます。

2023年 後援（敬称略順不同）

船橋市 / 千葉県小児科医会 / 千葉県小児保健協会 / 日本小児科学会千葉地方会 / 千葉県小児歯科医会 / 船橋市医師会 / 船橋歯科医師会 / 船橋薬剤師会 / 船橋市社会福祉協議会 / 船橋市私立幼稚園連合会 / 船橋市保育協議会 / 船橋商工会議所 / 千葉県助産師会船橋地区部会 / 船橋市栄養士会

2023年 ご協賛団体（敬称略順不同）

千葉県小児科医会 / 船橋青い空こどもクリニック / おぐち小児科 / 船橋市医師会 / 北村小児科 / 子どもの権利と輝きを伝えよう / しんふなキッズクリニック / 船橋パパ会 / なりやまクリニック / 前原六丁目優育会 / いのまたこどもクリニック / 千葉県助産師会船橋地区部会 / なのはな生活協同組合 / 船橋市学童保育連絡協議会 / 船橋薬剤師会 / あそびの文化祭 / NPO法人子ども劇場千葉県センター / NPO法人ちばMDエコネット / 元気堂薬局 / つかだおはなし会 / 日本ベビーサイン協会（船橋有志） / 船橋SLネットワーク / ふなばし子ども食堂ネットワーク / 船橋市栄養士会 / 船橋商工会議所 / 船橋ワーキングマザーの会 / プレーパーク船橋 / ホームスタート・しゅっぽっぽ / merry mom / 山口病院 / ワーカーズコレクティブわっふる / 匿名希望 2名

NPO法人船橋子ども劇場内子育て応援メッセinふなばし実行委員会

編集発行 子育て応援メッセinふなばし実行委員会

発行日 2024年2月

事務所 船橋市宮本1-10-9

TEL / FAX 047-424-0851
(月・火・金 10：00～15：00)

HP <https://messe-funabashi.com>